金沢大学 WPI-NanoLSI
2025 年度 Bio-SPM 技術共同研究課題
募集要項 （企業向け）

金沢大学ナノ生命科学研究所(WPI-NanoLSI)では、2025 年度 Bio-SPM 技術共同研究課題を募集します。この募集要項は、一般企業に所属される方に向けたものです。大学・研究機関ご所属の方は、https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/ja/research/applications/bio-spm/の「募集要項（大学、公的研究機関向け)」をご覧下さい。

1. 共同研究募集の概要

1-1 募集の趣旨

WPI-NanoLSI では、個々の大学や研究機関の枠を超えて、原子分解能/3D-AFM、高速 AFM、走査型イオン伝導顕微鏡（SICM)、細胞測定 AFM といった、独創的な Bio-SPM 技術*を利用した共同研究を推進することで、ナノ生命科学の発展に貢献することを目標に掲げています。本事業で募集するのは、所内の受入れ研究者との共同研究として申請者が実施する、上記 Bio-SPM を利用した研究課題です（所内 Bio-SPM 技術付帯設備を利用するものも含む)。

＊各 Bio-SPM 技術については、別紙資料「**各 Bio-SPM 技術の概要**」をご覧ください。

別紙資料「各 Bio-SPM 技術の概要」

https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/ja/research/applications/bio-spm/

1-2 実施内容

、NanoLSI の Bio-SPM を利用する、ナノ生命科学及び関連分野の課題を、NanoLSI の受入れ研究者との共同研究として実施していただきます。

＊以下の試料は受入れできません。

・P2 レベル以上の遺伝子組み換え生物、BSL レベル 2 以上の病原性微生物とウィルス、その他規制品

・海外から応募の場合、日本への持ち込みが禁止されている試料

1-3 応募資格

一般企業に所属される研究者及び技術者の方を対象とします。
※共同研究契約等を締結する必要がある場合があります。
※NanoLSI アソシエイトの方は、一般企業の所属であっても大学・研究機関向けの要項に従ってご応募いただけます。

1-4 研究期間

NanoLSI に来所して実験される期間は、申請書の計画内容を参考に、受入研究者との相談により決定して下さい。。
※受入れ研究者の状況により、実施時期の希望に沿えない場合があります。ご了承ください。
※実施日は月～金曜日として下さい。

1-5 応募方法

【応募書類】
以下の 3 点をご提出下さい。

【様式 4】	2025 年度　Bio-SPM 技術共同研究課題　申請書　兼　共同研究員承諾書
【様式任意】	申請者（実験責任者）の研究経歴書
【様式任意】	会社概要

＊様式４は、下記ホームページ（HP）よりダウンロードしてください。
https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/ja/research/applications/bio-spm/
※事前に所内の受入れ研究者と申請内容について相談済みの場合は、その旨様式４に記載してください。

【提出期限】
2025年 11月28日(金)までの期間中随時受け付けます

【提出先】
金沢大学 WPI-NanoLSI　Bio-SPM 技術共同研究事業担当・国岡
〒920-1192　石川県金沢市角間町　Tel: 076-234-4589
E-mail: nanolsi_openf01[at mark]ml.kanazawa-u.ac.jp
※ [at mark] を ＠ に置き換えてください。

1-6 選考方法及び結果の通知

金沢大学 WPI-NanoLSI 専門委員会の議を経て所長が採否を決定し、申請者に通知します。

※上記 1.の募集の趣旨に沿った課題を優先的に採択します。申請に当たっては、Bio-SPM 観察に向けた試料調製を既に済ませ、ある程度の予備実験（生化学実験や観察条件の検討、顕微鏡（光学顕微鏡、電子顕微鏡、SPM 等）観察など）を開始していることが望まれます。ただし、予備実験結果のない申請に関しても、内容に応じて採択されることがあります。

1-7 研究内容等についてのお問合せ先

希望する Bio-SPM 技術の種類（原子分解能/3D-AFM、高速 AFM、走査型イオン伝導顕微鏡（SICM）、細胞測定 AFM）を明記の上、問い合わせ窓口にメールでお問い合わせください。後ほど、担当者より回答します。
問い合わせ窓口： nanolsi_openf01[at mark]ml.kanazawa-u.ac.jp
※ [at mark] を @ に置き換えてください。

1-8 費用

ご相談下さい。

2. 採択後のお手続き

2-1 実施時期

採択通知を受け取られましたら、受入れ担当者とご相談の上、実施時期を決め、通知お受け取りから 1 ヵ月以内に日程表をご提出下さい。来所は 2026 年 3 月までに完了していただく必要があります。

2-2 研究成果報告

2026 年 5 月 15 日（金）までに下記の書類（様式 2 及び様式 3）を提出してください。ご提出いただいた書類のうち、様式 3 については、2026 年度中に WPI-NanoLSI の HP にて公開する場合がございます。

【様式 2】	2025 年度　Bio-SPM 技術共同研究事業 研究成果報告書
【様式 3】	2025 年度　Bio-SPM 技術共同研究事業 研究成果の概要

様式 2、 3 は、以下のホームページ（HP）よりダウンロードしてください。
https://nanolsi.kanazawa-u.ac.jp/ja/research/applications/bio-spm/

2-3 学術論文での本研究による成果の発表

本事業の効果指標とするため、成果を論文発表された場合は、ご報告くださいますようお願い申し上げます。研究実施後 3 年間は、毎年 6 月ごろに本事業に参画された実験責任者にメールによる照会をさせていただきます。

3. その他

本研究課題が採択された場合、実験責任者及び共同実験者は、金沢大学 WPI-NanoLSI 共同研究員となります。本学の宿泊施設（角間ゲストハウ）を利用することができます。本学宿泊施設に空きがない場合は、民間の宿泊施設をご利用ください。

【補足事項】

・　申請書内の生年月日、年齢、性別 欄について

文部科学省への評価調書提出時に、共同研究員の「若手研究者数」および「性別研究者数」を報告する必要があるため、本欄を設けています。本欄の記入内容が採否に影響することはありません。なお、記入内容は個人情報として取扱いに十分留意することを申し添えます。

・　申請書の記入にあたっての注意事項について

各欄、スペースが不足する場合は、適宜追加の上、記入してください。全体のページ数が増加しても構いません。